

《 目 次 》

1. 【情報】令和5年度経営革新計画事例集のご紹介
2. 【情報】「女性活躍・働き方応援シンポジウム」アーカイブ配信のお知らせ
3. 【情報】年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに取り組みましょう
4. 【案内】「TSUKUBA CONNECT #62 生物多様性イノベーション」(R6.3.15(金))にご参加
ください！
5. 【案内】国際会議主催者の皆様へのお役立ちメニューのご案内です！
6. 【募集】茨城県災害ボランティア活動支援基金への寄附を募集しています。
7. 【案内】ボランティア休暇制度、はじめませんか？
8. 【募集】茨城県庁舎（行政棟）内広告（掲出）募集中！
9. 【募集】茨城県庁舎11階アトリウムでセミナーの開催、WEB会議やテレワークをしませんか！

1. 【情報】令和5年度経営革新計画事例集のご紹介

茨城県では、中小企業等経営強化法に基づき、新サービスの提供や新商品の開発等の新たな取組を行い経営基盤の強化を目指す「経営革新計画」の承認を受けた事業者の中から、様々な創意工夫により経営の向上を果たした事業者の取組をご紹介させていただき、「経営革新計画事例集」を作成しております。

令和5年度は、以下の11社の事業者にご協力をいただき、経営革新計画の内容やその効果などをご紹介します。

<https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/chusho/keiei/keieikakushin/jireisyu-2020.html>

1. 稲葉酒造
2. 高塚流通株式会社
3. 南部珈琲
4. リサイクルショップはじめちゃん
5. 株式会社大島清吉商店
6. ヘアメイク AO Hanale
7. 合同会社315
8. 有限会社広瀬製粉
9. トータルリペアアトリエK
10. 株式会社 FRONTIER GATE
11. ハマーデザイン

経営革新計画の概要についてはこちらからご確認ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/chusho/keiei/keieikakushin/top.html>

【問い合わせ先】

県産業戦略部 中小企業課 経営支援室

TEL：029-301-3550

E-mail：shoryu1@pref.ibaraki.lg.jp

2.【情報】「女性活躍・働き方応援シンポジウム」アーカイブ配信のお知らせ

2月15日に開催しました「女性活躍・働き方応援シンポジウム」を期間限定で3月29日（金）までアーカイブ配信しています！

ジャーナリストでAERA元編集長の浜田敬子氏による「なぜ企業の意思決定層に女性が必要なのか」をテーマとしたご講演や、先進企業の経営者や女性のロールモデルをゲストに迎え、これまでの取組事例や考え方を伺うトークセッションを行いました。

当日ご覧になれなかった方、もう一度ご覧になりたい方も、ぜひ、あなたにエール！～いばらき女性活躍・働き方応援ポータルサイト～からご視聴ください！

プログラム

- 第一部 「令和5年度茨城県女性リーダー登用先進企業表彰」表彰式
- 第二部 基調講演「なぜ企業の意思決定層に女性が必要なのか」
 - ・講師 浜田 敬子 氏（ジャーナリスト）
- 第三部 トークセッション
 - ・ファシリテーター：遠藤 和氏((株)キャリアアンドブリッジ 取締役)
 - ・パネリスト : 浜田 敬子氏（講演講師）
鍋嶋 洋行氏（大橋運輸(株) 代表取締役社長）
小口 いづみ氏 ((株)ヴィオーラ 営業部長）
柳瀬 香織氏（海老根建設(株) 代表取締役）

○県ポータルサイト（視聴はこちらから）

URL：<https://yell.pref.ibaraki.jp/seminar-event/shinnpojiumu2024.html>

【問い合わせ先】

県産業戦略部 労働政策課

TEL：029-301-3635（直通） E-mail：rose1@pref.ibaraki.lg.jp

3.【情報】年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに取り組みましょう

働き方・休み方の改善をこれからも継続的に行うためには、計画的な業務運営や休暇の分散化にも資する年次有給休暇の計画的付与制度（※1）や、労働者の様々な事情に応じた柔軟な働き方・休み方に資する時間単位の年次有給休暇（※2）の活用が効果的です。

労使一体となって年次有給休暇を上手に活用するために、この春に向けて導入をご検討ください。

詳しくは、「年次有給休暇取得促進特設サイト」をご覧ください。お近くの都道府県労働局雇用環境・均等室にお問い合わせください。

（年次有給休暇取得特設サイト URL）<https://work-holiday.mhlw.go.jp/kyuuka-sokushin/>

- （※1）年次有給休暇の付与日数のうち、5日を除いた残りの日数については、労使協定を締結すれば、計画的に取得日を割り振ることができる制度です。
- （※2）年次有給休暇の付与は原則1日単位ですが、労使協定を締結すれば年5日の範囲内で時間単位の取得が可能になります。

【問い合わせ先】

茨城労働局雇用環境・均等室

TEL：029-277-8295

4.【案内】「TSUKUBA CONNECT #62 生物多様性イノベーション」(R6.3.15 (金))にご参加ください！

県では、つくばを中心にスタートアップの世界的な拠点形成を図るため、起業家や投資家、研究者や企業など、様々な分野の方がピッチや交流するプログラム「TSUKUBA CONNECT」を毎月第3金曜日に開催しています。

3月15日（金）は、高校生による「IBARAKI ドリーム・パス事業」プレゼンテーション大会の入賞チームが登壇するほか、研究者、起業家が集まり、「生物多様性イノベーション」をテーマに持続可能な未来を築くための革新的なアイデアやビジネスモデルを紹介します。

以下 URL から参加をお願いします（参加費無料、推奨ブラウザ：Google Chrome）。
<https://venturecafetokyo.org/event/tsukuba-connect-62/>

「TSUKUBA CONNÉCT #62 生物多様性イノベーション」

日時：2024 / 3 / 15 (金) 17:30 - 21:00

会場：co-en 及び オンライン

■17:30 - 18:00

How to enjoy TSUKUBA CONNÉCT

■18:00 - 19:00

[Session 1] PITCH ARENA 高校生アントレプレナーズ！ IBARAKI ドリーム・パス紹介

・河野 真希枝 氏 = 茨城県教育庁総務企画部生涯学習課 指導主事

IBARAKI ドリーム★パス AWARD ピッチ

・茨城県立下館第一高等学校「まさか！？そんな！？高校生がビアフェスを開き隊！！」

・茨城県立つくば工科高等学校「ミツバチドローン化計画—空飛ぶAIが受粉！？—」

・茨城県立石岡第二高等学校「みんなが知っている味噌をもっと身近にプロジェクト～石岡二高から味噌のおいしさを広めちゃおう！」

コメンテーター

・功能 聡子 氏 = 特定非営利活動法人 ARUN Seed 代表理事/ファウンダー

■19:10 - 19:50

[Session 2] PITCH ARENA

・篠本 遼 氏 = 株式会社 Thermalytica 経営戦略部部長

・上山 健治 氏 = 株式会社農研植物病院 代表取締役

・宮崎 絵美 氏 = 有機米デザイン株式会社

コメンテーター

・内田 誠 氏 = 弁護士

・功能 聡子 氏 = 特定非営利活動法人 ARUN Seed 代表理事/ファウンダー

■20:00 - 21:00

[Session 3] パネルディスカッション

・石濱 史子 氏 = 国立研究開発法人国立環境研究所 生物多様性領域 主幹研究員

・木村 卓郎 氏 = 日本インパクト投資ネットワーク (J-iiN) 発起人

・竹内 四季 氏 = 株式会社イノカ COO

・松枝 健太郎 氏 = 清水建設株式会社 環境経営推進室グリーンインフラ推進部

モデレーター

・広瀬 大地 氏 = 株式会社 SDG インパクトジャパン パートナー

・高橋 朗さん = マカイラ株式会社 代表取締役 COO

◆18:00 - 21:00 《ネットワーキング》

【問い合わせ先】

県産業戦略部 技術振興局 技術革新課 イノベーション創出グループ

TEL：029-301-3522 E-mail：shosei5@pref.ibaraki.lg.jp



5. 【案内】国際会議主催者の皆様へのお役立ちメニューのご案内です！

県では、茨城県内での国際会議等（※）の誘致促進のため、茨城県MICE誘致推進協議会を通じ、国際会議の主催者様に対する支援を実施しております。

また、県内市町村とも連携し、会議開催のための財政支援制度や各種支援メニューのご案内もしております。

国際会議等の誘致や開催をご検討されている場合は、お気軽にお問い合わせください。

（※）国際会議等：日本を含め3か国以上の方が50名以上参加する国際会議（シンポジウム、セミナー等含む）

◆茨城 MICE ファンクラブによる開催支援

開催規模に応じ、広報支援や茨城らしいおもてなしなどの様々な特典をご用意し、会場運営をきめ細やかにサポートします。

国際会議等に関わる方であればどなたでもご登録いただけます（登録費・会費無料）。

ハイブリッド会議も対象となります。

・支援内容例

茨城みやげ（県産の菓子や飲料、工芸品等）の提供

コーヒーケータリングサービス

レセプション用県内日本酒の提供 等

詳細につきましては協議会のHPをご参照いただき、ご入会をご検討いただけますと幸いです。
https://mice.pref.ibaraki.jp/mice/mice_support_fanclub/

(ご参考)

つくば市開催支援補助金制度

<https://ttca.jp/%e3%82%b3%e3%83%b3%e3%83%99%e3%83%b3%e3%82%b7%e3%83%a7%e3%83%b3/%e9%96%8b%e5%82%ac%e6%94%af%e6%8f%b4/745-2/>

水戸市開催支援補助金制度

<https://mitokoumon.com/convention/support/>

【問い合わせ先】

県営業戦略部 国際観光課 国際企画グループ 菊池

(茨城県 MICE 誘致推進協議会事務局)

TEL：029-301-3632 E-mail：kokusaikanko@pref.ibaraki.lg.jp

茨城県 MICE 誘致推進協議会HP：<https://mice.pref.ibaraki.jp/>



6.【募集】茨城県災害ボランティア活動支援基金への寄附を募集しています。

大規模災害が発生した時、被災した方の生活再建には、ボランティアの力が必要不可欠です。茨城県では、近年、平成27年9月の関東・東北豪雨や、令和元年の東日本台風、今年の6月と9月には台風に伴う大雨災害などで被害がありましたが、県内外からたくさんのボランティアが駆けつけ、被災者への支援活動をしてくださいました。

今後起こりうる、これまで以上の大規模な災害に備えるべく、茨城県では「茨城県災害ボランティア活動支援基金」を設置し、災害ボランティア活動の支援のため、広く寄附を募り、これを活用して、災害発生時にボランティアの方々活動しやすい環境の整備を図っています。

皆様からの寄附をお待ちしております。

★災害ボランティア活動支援基金は企業版ふるさと納税の対象になります★

詳しくはこちら：<https://災ボラstandby.jp/kigyouban/>

※詳細、手続きについては、県福祉政策課HP又は

特設サイト「災ボラSTANDBY(スタンバイ)」から、ご確認いただけます。

県HP：<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/fukushi/chiiki/ibabora.html>

災ボラSTANDBY：<https://災ボラstandby.jp/processfaq/>

【問い合わせ先】

県福祉部 福祉政策課 地域福祉グループ

TEL：029-301-3157 E-mail：fukushi1@pref.ibaraki.lg.jp



7.【案内】ボランティア休暇制度、はじめませんか？

近年、地域貢献活動・自然環境保護活動などのボランティア活動への関心が高まっていますが、一方で、参加の妨げとなる要因として、参加する時間がないなどの時間的制約が大きな課題となっています。このため、年次有給休暇の取得促進とともに、従業員が積極的にボランティア活動に参加できるよう、ボランティア休暇制度の導入が求められています。

災害時、被災者の生活再建のために、災害ボランティアの活動は必要不可欠です。更なる大規模災害に襲われたとき、1人でも多く、少しでも早く、災害ボランティアが被災者支援に向かえるように、是非、ボランティア休暇制度の導入をご検討ください。

※詳細は、県ホームページ又は特設サイト「災ボラSTANDBY」をご覧ください。

県HP：<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/fukushi/chiiki/kyuka.html>

災ボラSTANDBY：<https://災ボラstandby.jp/borakyu/>

【問い合わせ先】

県福祉部 福祉政策課 地域福祉グループ

TEL：029-301-3157 E-mail：fukushi1@pref.ibaraki.lg.jp



8.【募集】茨城県庁舎（行政棟）内広告（掲出）募集中！

茨城県では、県有資産の有効活用を図るとともに県民サービスの向上と地域経済の活性化に寄与することを目的に、県庁舎内（行政棟）の有料広告を募集しています。

様々な人たちが行き交い情報を発信する県庁舎を、PRの場としてぜひご活用ください。

募集に係る資料等につきましては、以下の県ホームページに掲載しております。

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/kanzai/koyu/kokoku/kokokuh26/kokoku-gaiyoh26.html>

現在の掲出空き状況は、こちら

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/kanzai/koyu/kokoku/kokokuh26/documents/r6aki.pdf>

【問い合わせ先】

県総務部 管財課 施設管理担当

TEL：029-301-2387 E-mail：kanzai2@pref.ibaraki.lg.jp



9.【募集】茨城県庁舎 11階アトリウムでセミナーの開催、WEB会議やテレワークをしませんか！

茨城県庁舎 11階のアトリウムについて、フロアの一部を民間企業等の会議やセミナー及びワーキングなど、ビジネス等にご利用いただけます。

「いばらき電子申請・届出サービス」から、簡単にお申し込みできますので、ぜひご利用ください。

1 利用（貸出）エリア

11階アトリウムの東側に、利用目的（団体・個人）に対応した2つのエリアを設定。

①セミナーゾーン（団体向）

20人程度まで利用可。100インチスクリーン（プロジェクター）、音響設備あり

②ワーキングゾーン（個人向）

・ボックス席（4人掛）：2か所（2名様以上で利用可能）、個人席：3席

2 利用方法等

○利用開始：令和4年9月26日(月)から貸出中

○利用時間：平日9時～18時（セミナーゾーンは延長可：応相談）

○利用料金：①セミナーゾーン：1日2,000円（予約は3か月以内）

②ワーキングゾーン：1日200円/1席当たり（予約は3週間以内）

※「いばらき電子申請・届出サービス」からお申込みいただけます。

募集に係る資料等につきましては、以下の県ホームページに掲載しております。

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/kanzai/shisetsu/11kaiatriumriyou/atriumriyou.html>

（利用規約等も掲載されておりますので、一読ください。）

※ご利用の際は、ご利用者の確認等をしますので、必ず管財課（4階北側）にお立ち寄りください。

お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

県総務部 管財課 施設管理担当

TEL：029-301-2387 E-mail：kanzai2@pref.ibaraki.lg.jp



★ご覧いただき、ありがとうございました★ 次号をお楽しみに！！

◇県産業戦略部では、主に企業の方に向けて当メールマガジンを毎月発行しております。

当メールの定期配信をご希望の場合は、下記E-mailあてに、

「氏名、企業・団体名、連絡先、E-mail」を記載のうえ、送信願います。

また、本メールマガジンへのご意見等ございましたら、下記発行元に電子メール、またはFAX

